

令和 5年度予算見積調書

課室名：障害者支援課
 担当名：地域生活・医療的ケア児支援担当
 内線：3317 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
S157	障害者地域生活サポート事業費		一般会計	民生費	社会福祉費	障害者福祉費	障害者地域生活サポート事業費		
事業期間	平成10年度～	根拠法令	埼玉県障害者生活支援事業補助金交付要綱			針路分野施策	07 誰もが活躍し共に生きる社会の実現 0703 障害者の自立・生活支援	SDGsゴール 3 SDGsターゲット	
1 事業概要 一時預かりや移送サービスを提供する事業を実施する市町村に対して補助を行う。 また、重度障害者に対し、一定の要件を満たす自薦介助人を派遣した市町村に対して補助を行う。 ア 障害者地域生活サポート事業 96,200千円 イ 全身性障害者介助人派遣事業 9,472千円 ウ 法施行円滑化事務等支援事業費 153千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 障害者地域生活サポート事業 96,200千円 障害者やその家族の生活を支えるために、個々の生活にあった多様なサービスを提供している民間団体に助成する市町村に対して補助金を交付する。 イ 全身性障害者介助人派遣事業 9,472千円 全身性障害者自らが推薦する介助人を登録し、日常生活の全般にわたる介助サービスを提供するために介助人を派遣した市町村に対して、その経費の一部を補助する。 ウ 法施行円滑化事務等支援事業 153千円 障害福祉サービス事業等の円滑な実施を図るため全事業所・施設を対象とした合同会議を開催する。 (2) 事業計画 障害者総合支援法のサービスだけでは障害児者や家族のニーズに対応しきれないため、障害児者及び家族の多様なニーズに柔軟に対応できるサービスを提供する。 また、介助が日常生活の全般にわたる全身性障害者に対して、自薦介助人を派遣した市町村に対して、その経費の一部を補助する。 (3) 事業効果 各市町村における在宅障害者福祉サービスの充実が図られることから、在宅障害者の自立した生活と社会参加が促進され、家族の介護負担が軽減される。 介助が日常生活の全般にわたる全身性障害者に対して、自薦介助人を派遣することにより、重度障害者の自立した生活を支えることができる。						
2 事業主体及び負担区分 ア (県1/2)・市町村1/2 イ (県1/2)・市町村1/2 ウ (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.3人=2,850千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
		繰入金							
決定額	105,825	87,000					18,825	△1,083	
前年額	106,908	87,000					19,908		

事業内訳書

事業名	障害者地域生活サポート事業費		
単位事業名	障害者地域生活サポート事業	予算額	96,200千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	96,200	0	障害者地域生活サポート事業96,200千円
合計	96,200	0	

単位事業名	全身性障害者介助人派遣事業	予算額	9,472千円
-------	---------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	9,472	△1,066	全身性障害者介助人派遣事業 9,472千円
合計	9,472	△1,066	

単位事業名	法施行円滑化事務等支援事業費	予算額	153千円
-------	----------------	-----	-------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	45	0	施設長会議費45千円

単位事業名	法施行円滑化事務等支援事業費	予算額	153千円
-------	----------------	-----	-------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び賃借料	108	△17	施設長会議費会場代108千円
合計	153	△17	